

季刊 地域と農政を結ぶ

vol.
22
令和4年4月



さくらえびと富士山（静岡市清水区）

CONTENTS

- 巻頭言 地方参事官着任あいさつ
- 令和4年度の地域担当の紹介
- 特集 つなぐ棚田遺産
- お知らせ みどりの食料システム戦略技術カタログ / ドローン登録義務化
登録品種増殖には許諾が必須 / 加工食品の原料原産地表示義務 ほか
- 統計の部屋 「令和2年市町村別農業産出額（推計）」
- トピックス JAふじ伊豆誕生 / 春の農作業安全 / 農業支援サービス事業
者情報公開 / 各種表彰の受賞者ご紹介

関東農政局 静岡県拠点 地方参事官室
農林水産省

秋山地方参事官着任あいさつ

令和4年4月1日付けで、小林地方参事官の後任に着任いたしました秋山と申します。

静岡県の農林水産業に関わる皆様方には、日頃より農林水産行政の推進並びに各種業務へのご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

静岡は初めてとなりますが、全国的に有名なお茶やかんきつ、いちごなどのほか、様々な農産物が生産されていると伺っております。

私ども地方参事官室は、現場と農政を結ぶ業務として、県内各地にくまなく出向き、「農政を現場に伝える」、「現場の声を汲み上げる」、「現場とともに解決する」という活動を行っていますが、引き続き、きめ細やかな情報提供や施策相談を通じて、現場の声を農林水産施策に反映できるよう、また、静岡県の農林水産業の発展に貢献できるよう取り組んでまいります。

我が国の農業・農村は、高齢化・人口減少が本格化する中で、農業者の著しい減少、農地面積の減少に加えて、近年の大規模災害等が食料や農業の現場に深刻な影響を及ぼすとともに、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響を受けております。

このような状況に的確に対応するためには、今後も私たちの「地域と農政をつなぐ役割」が一層必要とされるものと考えており、当拠点がより身近で信頼、相談していただける組織となるよう全力で取り組んでまいりますので、皆様からのご指導・ご鞭撻をいただきますようお願いいたします。



地方参事官（支局長）
秋山憲孝



総括農政推進官
（支局長代理）
橋本藤之

関東農政局静岡県拠点

地方参事官 **秋山 憲孝**



令和4年度地方参事官室担当者を紹介します

〈企画担当〉



みなさまのところへお伺いします。
農政に関する意見・要望・質問を
お寄せください。

静岡県全域
地方参事官室の総合窓口

※今年度より地域区分が2つになりました。

〈中・西部地域担当〉



静岡市・島田市・焼津市・藤枝市・
牧之原市・吉田町・川根本町・
浜松市・磐田市・掛川市・袋井市・
湖西市・御前崎市・菊川市・森町

〈東部・伊豆地域担当〉



富士宮市・富士市・御殿場市・
小山町・沼津市・熱海市・三島市・
伊東市・下田市・裾野市・伊豆市・
伊豆の国市・東伊豆町・河津町・
南伊豆町・松崎町・西伊豆町・
函南町・清水町・長泉町



特集

つなぐ棚田遺産選定

～ふるさとの誇りを未来へ～

静岡県は9地区が選定されました!

つなぐ棚田遺産とは

農林水産省は、平成11年に、優れた棚田134地区を「日本の棚田百選」として認定しました。認定から20年以上が経過している昨今、棚田地域では、担い手の減少や農家の高齢化等により従来のような保全活動が難しくなり、棚田の荒廃の危機に直面しています。そこで、農林水産省では、棚田地域の振興に関する取組を積極的に評価し、国民の皆さまに、棚田地域の活性化や棚田の有する多面的な機能に対するより一層のご理解とご協力をいただくことを目的として、改めて優良な棚田を認定する取組（「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」）を実施し、令和4年2月14日に開催した外部有識者から構成されるつなぐ棚田遺産選定委員会において271地区の棚田が選定されました。

久留女木の棚田

久留女木里山の会、竜宮小僧の会

浜松市
北区引佐町
東久留女木、
西久留女木

竜宮小僧伝説と米作りを伝える棚田。
大河ドラマおんな城主直虎の撮影地。
稲作体験会、収穫祭開催!

面積 3.7ha



白檀（しらかし）の棚田

里山元気もりもり隊

浜松市
北区引佐町
西四村

浜松市中心地まで見渡せる棚田。
オープンデッキ整備、
ぐるっとハイキング開催!

面積 2ha



大栗安の棚田

大栗安棚田倶楽部

浜松市
天竜区
大栗安

一社一村しずおか運動「松和技研」
の協力で棚田管理。
11月には棚田ウォーキング開催!

面積 8.6ha



千框棚田

NPO法人せんがまち棚田倶楽部

菊川市
上倉沢

周囲は世界農業遺産茶草場農法
の認定地域。
棚田オーナー制度で田植え、
稲刈りイベント開催!

面積 3ha



平成棚田

ふじのくに美しく品格のある邑 白糸の里

富士宮市
原地区

圃場整備により地域の中心となった棚田。
ノルディックウォーキングコース整備、
富士山白糸平成棚田祭り開催!

面積 6.3ha



北山の棚田

北山の棚田耕作者一同

沼津市
戸田

農業体験イベントを通して都市農村
交流を図っている棚田。
元地域おこし協力隊の農家民宿で、
草刈り、稲刈りのボランティア募集!

面積 1.2ha



荒原の棚田

長野集落協定

伊豆市
湯ヶ島

美しい景観が保全される棚田。
草刈りや水路の土砂上げ、鳥獣
害防護柵設置など共同活動の取
組を実施!

面積 2ha



茅野（かやの）の棚田

茅野集落協定

伊豆市
湯ヶ島

棚田米として、うるち米、もち米、
黒米の生産に取り組む棚田。
静岡大学等と連携し棚田地域
の振興に努めている!

面積 3ha



石部（いしぶ）棚田

石部棚田振興協議会

賀茂郡
松崎町
石部

棚田オーナー制度、地域おこし協力隊、
企業や地域の学校と連携している棚田。
常葉大学は年間を通じて棚田保全活
動の支援をおこなっている!

面積 4.2ha



つなぐ棚田遺産認定式

3月25日にオンライン会議方式で認定式を行いました。

つなぐ棚田遺産

検索

お知らせ

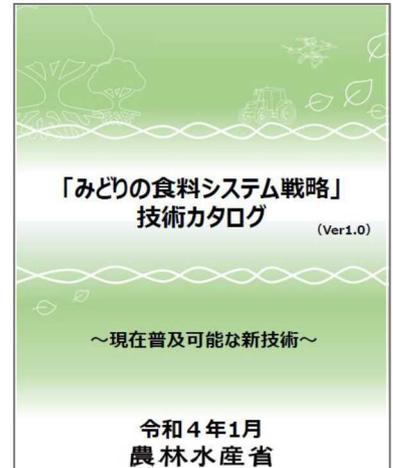
「みどりの食料システム戦略」技術カタログを作成しました！

みどりの食料システム戦略の実現に向け、現場への普及が期待される技術をとりとまとめました。栽培歴の見直し等、生産現場でのより持続性の高い農法への転換に向けた検討にご活用ください。

【カタログの概要】

- ・近年開発された先端技術や既に現場で実装されている技術等を**作物別に167件収録**。
- ・掲載作目は、**水稲、畑作、露地野菜、果樹、施設園芸、花き、茶、畜産、養蚕**。
- ・それぞれの技術カタログには、
①技術の概要、②技術導入の効果、③みどりの食料システム戦略における貢献分野(温室効果ガス削減、農薬・肥料等削減等)、④導入の留意点、⑤価格帯、改良普及の状況、⑥技術のお問合せ先 等をまとめています。

みどり戦略カタログ



ドローン等の無人航空機の登録が義務化されます

安全・安心な未来のために、無人航空機の登録制度が始まります。

—事前登録受付— —登録義務化— —対象—
昨年12月20日開始 本年**6月20日**開始 **100g**以上の無人航空機
無人航空機の登録には、3つの手順が必要となります。

- 1 申請** オンラインまたは書類提出にて申請を行います。無人航空機の所有者の氏名や住所などの情報や機体の製造者や型式などの情報を入力/記入し、申請を行ってください。
- 2 入金** 申請後、納付番号等が発行されたら、申請に係る手数料の納付を行ってください。
- 3 登録記号発行** すべての手続きが完了した後、申請した無人航空機の登録記号が発行されます。登録記号を機体に記載するなどの方法で鮮明に表示し、飛行を行ってください。



詳しくは
無人航空機登録ポータルサイト
をご確認ください

無人航空機 登録

本年4月1日から登録品種の増殖には許諾が必要です！

種苗法の改正により、4月1日から登録品種（種苗法で登録されている品種）の増殖には、自分の農業生産に使用する場合にも、育成者の許諾が必要となりました。

具体的には、以下のような場合にも許諾が必要です。



自分で収穫した米を種籾として利用



自分で収穫したイモを種イモとして利用



果樹の剪定枝を用いて高接ぎを行う



イチゴのランナーによる苗の増殖



サツマイモのつる苗の増殖

新品種は日本の食と農を支える大切な財産です。海外へ流出しないためにも、関係者のみなさまのご協力をお願いします。

種苗法改正

▶お問合せ先
農林水産省知的財産課種苗室
種苗企画班 03-6738-6443

全ての加工食品に原料原産地表示が必要になります

平成29年9月に食品表示基準が改正され、経過措置期間を経て本年4月からは、全ての加工食品（輸入品を除く）の重量割合上位1位の原材料について原料原産地の表示を行うことが義務付けられました。

表示方法は、「国別重量順表示」(対象となる原材料が加工食品である場合には、「製造地表示の国別重量順表示」)を原則としつつ、これが困難な場合には、「又は表示」や「大括り表示」を行うことができます。

～ イメージ図 ～

| | |
|------|------------------------|
| 名 称 | ウインナーソーセージ |
| 原材料名 | 豚肉(アメリカ産、国産、その他)、豚脂肪、… |
| 名 称 | チョコレートケーキ |
| 原材料名 | チョコレート(ベルギー製造)、小麦粉、… |

原料原産地表示

検索

令和5年10月から消費税のインボイス制度が始まります

令和5年10月から、事業者が仕入税額控除を行うためには、原則として、仕入先からインボイス(適格請求書)を発行してもらい、保存しておく必要があります。

インボイスは税務署長の登録を受けた課税事業者のみが発行でき、登録申請は昨年10月から始まっています。

インボイス制度の開始後6年間(令和11年9月まで)は、免税事業者等が発行する従来の区分記載請求明細書等に基づき、一定の仕入税額控除ができる経過措置が設けられています。

<インボイス>

| | |
|-----------|-----------------------|
| 請求書 | |
| ●●(株)御中 | 登録番号 ○○会社 (T1234…) |
| ○年○月分 | 請求金額 43,600円 |
| ○月○日 | 割り箸 550円 |
| ○月○日 | 牛肉※ 5,400円 |
| 合計43,600円 | |
| 10%対象 | 22,000円 内税2,000円 |
| 8%対象 | 21,600円 内税1,600円 |
| ※は軽減税率対象 | |
| 消費税額等 | |

赤字が従来の区分記載請求書との変更点

インボイスの保存を必要としない仕入税額控除の特例

農業者等が卸売市場や農協、森林組合、事業協同組合などに委託して、小売事業者等に販売する場合(農協などの場合は、無条件委託・共同計算方式に限ります)は、当該小売事業者等は、卸売市場や農協などが発行する書類に基づいて仕入税額控除をすることができます。

農林水産省の相談窓口(平日9:30~17:00)
 経営局総務課調整室 03-3502-8111(代表)
 関東農政局企画調整室 048-740-0465

「一元的な輸出証明書発給システム」が始まりました

各国・地域の放射性物質規制に係る食品等の輸出証明書の発行等については、インターネットの輸出証明書発給システムにより申請していただいています。

本年4月からは、新たな「一元的な輸出証明書発給システム」が始まっています。新たなシステムでは、申請できる証明書が大幅に増加します。

24時間
いつでも

窓口の時間を気にせず
24時間いつでもオンライン
で申請可能!

スピーディー

修正が必要な時も
対応が可能!

審査状況
の把握

審査状況をリアル
タイムで確認する
ことも可能!

ご利用にあたっては、「gBizIDプライムのアカウント」の取得が必要です。

これまでシステムをご利用いただいている事業者の方も、ID・パスワードは経過期間を設けた上で使用できなくなりますので、速やかに「gBizIDプライムのアカウント」を取得していただきますようご協力をお願いします。

一元的な輸出証明書発給システム

検索

統計の部屋

「令和2年市町村別農業産出額（推計）」を公表しました

農林水産省では、令和4年3月、「令和2年市町村別農業産出額」（農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額）を公表しました。

この統計結果は、生産農業所得統計における都道府県別農業産出額を農林業センサス及び作物統計を用いて按分し、市町村別の農業産出額（推計）として毎年提供しています。

静岡県内市町別では、浜松市が471億円（県計に占める割合25.2%）で最も多く、全国第7位となっています。

詳細なデータについては、下記URLをご参照ください。



https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sityoson_sansyutu/index.html

農林水産省ホームページから「統計情報」を選択→「分野別分類/農家の所得や生産コスト、農業産出額など」

令和2年市町村別農業産出額（推計）の上位部門 （農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果）

単位：1,000万円

| 市町村 | 農業産出額 | 第1位部門 | | 第2位部門 | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 部門 | 算出額 | 部門 | 算出額 |
| 静岡市 | 1,462 | 野菜 | 613 | 果実 | 389 |
| 浜松市 | 4,713 | 果実 | 1,425 | 野菜 | 1,225 |
| 沼津市 | 574 | 果実 | 201 | 野菜 | 135 |
| 熱海市 | 20 | 果実 | 14 | 野菜 | 5 |
| 三島市 | 487 | 野菜 | 260 | 豚 | 89 |
| 富士宮市 | 1,873 | 鶏卵 | 776 | 乳用牛 | 498 |
| 伊東市 | 99 | 果実 | 34 | 野菜 | 22 |
| 島田市 | 613 | 工芸農作物 | 204 | 加工農産物 | 147 |
| 富士市 | 638 | 野菜 | 130 | 工芸農作物 | 74 |
| 磐田市 | 846 | 野菜 | 404 | 米 | 202 |
| 焼津市 | 330 | 野菜 | 147 | 鶏卵 | 30 |
| 掛川市 | 1,223 | 野菜 | 388 | 工芸農作物 | 149 |
| 藤枝市 | 390 | 野菜 | 129 | 米 | 77 |
| 御殿場市 | 198 | 米 | 80 | 鶏卵 | 34 |
| 袋井市 | 715 | 野菜 | 290 | 米 | 151 |
| 下田市 | 32 | 野菜 | 8 | 米、果実 | 5 |
| 裾野市 | 60 | 野菜 | 20 | 米 | 15 |
| 湖西市 | 822 | 豚 | 200 | 野菜 | 152 |

| 市町村 | 農業産出額 | 第1位部門 | | 第2位部門 | |
|-------|-------|-------|-----|-------|-----|
| | | 部門 | 算出額 | 部門 | 算出額 |
| 伊豆市 | 171 | 野菜 | 65 | 米 | 40 |
| 御前崎市 | 448 | 野菜 | 232 | 肉用牛 | 40 |
| 菊川市 | 541 | 野菜 | 161 | 工芸農作物 | 133 |
| 伊豆の国市 | 459 | 野菜 | 324 | 米 | 40 |
| 牧之原市 | 862 | 野菜 | 299 | 工芸農作物 | 213 |
| 東伊豆町 | 80 | 果実 | 35 | 野菜 | 32 |
| 河津町 | 44 | 果実 | 16 | 野菜 | 15 |
| 南伊豆町 | 71 | 花き | 42 | 野菜 | 19 |
| 松崎町 | 13 | 米 | 6 | 果実 | 5 |
| 西伊豆町 | 8 | 米 | 1 | 野菜 | 1 |
| 函南町 | 265 | 野菜 | 100 | 乳用牛 | 87 |
| 清水町 | 17 | 野菜 | 11 | 米 | 5 |
| 長泉町 | 133 | 肉用牛 | 52 | 野菜 | 45 |
| 小山町 | 77 | 米 | 35 | 野菜 | 30 |
| 吉田町 | 105 | 野菜 | 57 | 米 | 29 |
| 川根本町 | 58 | 工芸農作物 | 27 | 加工農産物 | 20 |
| 森町 | 286 | 野菜 | 140 | 米 | 46 |

※ 下田市の第2位部門の果実と米は同額。

関東農政局管内の分析結果を関東農政局のWebサイトに掲載していますので、ご参照ください。

統計をみよう

検索

トピックス

「JAふじ伊豆」誕生 ～静岡県東部 8JA合併～

静岡県東部の8JA（伊豆太陽、三島函南、伊豆の国、あいら伊豆、なんすん、御殿場、富士市、富士宮）が合併し、4月1日「富士伊豆農業協同組合」（愛称：JAふじ伊豆）がスタートしました。

8JAが培ってきた生産部会の組織力や販売力、営農情報・営農技術を共有し、新たな担い手の育成・確保の強化、情報通信技術やAIなどの新技術を推進して産地の維持・拡大を図ります。各市町や農業法人などとの連携により、地域特性に応じた農業振興に対応します。



令和4年春の農作業安全確認運動始まる

農林水産省では、全国の関係団体・企業等のご協力の下、春作業が行われる3～5月、秋作業が行われる9～10月を重点期間として、農作業安全確認運動を実施しています。

農作業事故死者のうち、乗用型トラクターの転落・転倒による死亡者が最多となっていることから、「しめよう！シートベルト」を重点推進テーマとし、転落・転倒時の死亡事故を大幅に低減できるシートベルトの装着の徹底を呼びかけていきます。

<令和4年ステッカー>



<主な取組内容>

① 農業者の声かけ運動

農業者を取り巻く地域の方々が、農業者の集まる講習会、座談会及び日常的な業務活動等においても、乗用型トラクター運転時のシートベルト装着を呼びかけます。

② 研修を通じたシートベルト装着効果等の理解増進

農業者を対象とした「農作業安全に関する研修」の開催を推進し、乗用型トラクター運転時のシートベルト装着の効果等について、周知を徹底します。

農作業安全対策

検索

農業支援サービス事業者情報を公開しています

農林水産省は、農業者が各種農業支援サービスを比較・選択できる環境整備の一環として、農業支援サービス情報表示ガイドラインを策定し、情報表示に協力いただける事業者を募集しました。各者のサービス概要や対象地域・品目、利用料金等、ガイドラインに沿って情報表示を行った事業者情報を整理し、HPで公開しています。農業者の最適な農業支援サービスの選択にご活用いただけます。



農業支援サービス

検索

農業支援サービスとは、農業現場における作業代行やスマート農業技術の有効活用による生産性向上支援等、農業者に対して提供される農業に係るサービスであり、主に以下のタイプに分類されます。

- 専門作業受注型（播種や防除、収穫などの農作業を受託）
- 機械設備供給型（機械・機具のリース、シェアリング）
- 人材供給型（農業現場に人材を派遣）
- データ分析型（農業関連データを分析して解決策を提案）



栄えある受賞者の方々をご紹介します

ノウフク・アワード2021



農林水産省では、農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰し、全国への情報発信を通じて他地域への横展開を図るため、ノウフク・アワードを実施しています。

農福連携は、障害者等の農業分野での活躍を通じて、障害者等の自信や生きがいの創出・社会参画の促進に資する取組であり、農業分野における働き手の確保にもつながり、共生社会の実現に貢献するものです。

令和3年度における「ノウフク・アワード2021」では、25団体が選定され、静岡県からは京丸園株式会社（浜松市）がグランプリを受賞しました。

グランプリ

京丸園株式会社（浜松市）

<京丸園の取組>

規模拡大のための求人における障害者の応募があり、一週間の職場体験を実施したことがきっかけとなり、農福連携の取組がスタートしました。障害者を受け入れたことにより、職場のコミュニケーション、工程管理の考え方が生まれ、働きやすい職場に変化しました。今後も、多様な人たちの活躍の場を農業で広めていくため、農業、福祉、企業の連携ビジネスモデルを構築していきます。



ノウフク・アワード

検索

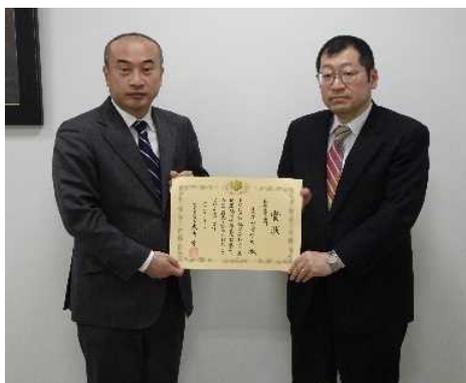


地産地消等優良活動表彰

農林水産省では、全国各地の創意工夫のある様々な地産地消等に取り組む団体等を募集し、優れた取組を表彰しています。

令和3年度の表彰において、静岡県からは株式会社ヤマザキ（吉田町）が関東農政局長賞を受賞し、3月16日に静岡県拠点地方参事官から表彰状を授与しました。

関東農政局長賞 <食品産業部門>



左 株式会社ヤマザキ
代表取締役社長 山崎朝彦氏

株式会社ヤマザキ（吉田町）

北海道松前郡福島町の未利用資源である早採り昆布を活用した6次産業化を目指し、昆布の乾燥・加工を行う会社「株式会社北海シーウィード」を同町に設立しました。

加工した乾燥昆布を、株式会社ヤマザキで惣菜に加工し、全国に出荷しています。

未利用資源の有効活用、海洋環境への負荷軽減、産地の雇用創出による地域活性化に貢献しました。

関東農政局地産地消等優良活動表彰

検索

農のいとなみと鉄道フォトコンテスト



関東農政局では、管内の「農のいとなみ」と鉄道の魅力が表現された写真を募集する「農のいとなみと鉄道フォトコンテスト」を実施しています。関東地域には魅力的な「農のいとなみ」があり、鉄道を利用して、素晴らしい農業景観に出会えることを、より多くの方々に知っていただきたいと考えています。

令和3年度のコンテストでは、入選作品20点が選定され、そのうち、静岡県内の景観を撮影した作品では、関東農政局長賞に石井良二さん、U-18特別賞に小池花乃音さんの作品が入選されました。

【関東農政局長賞】



「茶摘みの季節」

石井良二さんの作品
大井川鉄道大井川本線（川根本町）

【U-18特別賞】



「豊かなワンシーン」

小池花乃音さんの作品
伊豆箱根鉄道駿豆線（函南町）

農のいとなみ

検索



多面的機能発揮促進事業関東農政局長表彰

関東農政局では管内において取り組まれている「多面的機能発揮促進事業」のうち、多面的機能支払に係る取組を対象に優良な活動を表彰しています。

令和3年度の関東農政局長表彰において、静岡県からは「一宮の水と環境を守る会」が最優秀賞を受賞しました。

関東農政局最優秀賞

いちのみや

一宮の水と環境を守る会（森町）

森町の市街地近傍にあり、豊かな自然環境の中で古くから水田を中心とした農業が営まれており、近年では裏作としてレタスやスイートコーンの生産も大規模に行っています。組織は、平成20年に発足し、水路や農道の点検・補修等に取り組むとともに、地元小学生を対象とした生き物調査や幼稚園児の農業体験、コスモス等の景観形成活動を行うなど幅広い世代で多彩な活動を継続して実施しています。



多面的機能事業表彰

検索



「しらす」 田子の浦



本年も3月21日にしらす漁が解禁となりました。
 静岡県は「しらす」の漁獲量全国3位。
 (R2 漁業・養殖業生産統計)

関東農政局 静岡県拠点

〒420-8618 静岡市葵区東草深町7番18号
 TEL 054-246-6121 FAX 054-246-6226

- | | |
|----------------|--------------|
| 【地方参事官室】 | 054-246-6121 |
| 【経営所得安定対策等担当】 | 054-200-5500 |
| 【消費・安全チーム】 | 054-246-6959 |
| 【統計チーム】（経営・構造） | 054-246-0612 |
| （生産流通） | 054-246-6123 |

JR静岡駅より約1.8km（徒歩約25分）

バス：JR静岡駅北口10番のりば

県立病院方面「アイセル21」下車

